

第10号

Super
Highway

JR東労組バス関東本部

発行日
2012. 8. 3

スーパーハイウェイ

発行責任者：遠山真一郎
編集責任者：束河 彰
東京都渋谷区代々木2-2-6
JR新宿ビル13F
Tel03-3375-5076 (NTT)

ツアーバス夏季緊急対策中またも重大事故発生！

活かされぬ関越ツアーバス事故の教訓！！

夜行ツアーバスがトラック追突！

乗客ら31人軽傷 宮城県内東北道

8月2日午前4時8分ごろ、宮城県白石市の東北自動車道の下り線で、夜行ツアーバスが前を走っていた中型トラックに追突する事故が発生。【バスの乗員乗客ら38人が病院に搬送。県警高速隊によると、バスの乗客乗員29人（うち運転手1人）と、トラックの乗員2人の計31人が軽傷】

その後の調べで、バスの運行指示書が夜間乗務時間の上限を1時間半超え、11時間半だったことが2日、国土交通省関東運輸局の特別監査で発覚。上限を超える場合は交代する運転手が必要ななか、バス運行会社「クルージングワールド」（千葉県成田市）は配置しておらず、国交省は道路運送法違反に当たるとして、行政処分を検討。事故を起こしたバスの運行指示書では、8月1日午後8時に出庫後、東京ディズニーランド（千葉県浦安市）を出発。仙台駅に到着後、2日午前7時半に入庫する予定。

一方で国土交通省が先月、このバス会社を点検した際、乗務時間が基準を超える違反があったにもかかわらず、見落としていたことも判明。

関越自動車道で乗客7人が死亡したバス事故を受け、過労防止のため運転手1人当たりの夜間運転上限を原則400キロ、乗務時間（出庫から入庫までの時間）を10時間とする新基準を7月20日から実施した直後の事故発生となりました。

7月27日JR総連は再度パブリックコメントを国交省に提出

- ①旅客に対する責任と法令遵守のチェック体制について
- ②受託者の要件及び委託事業に係わる安全措置について
- ③管理の受委託の対象及び委託に係わる制限について



バス事業のあり方を引き続き
全組合員で考えよう！！

詳しくはスーパーハイウェイNo. 11